


## 第43回全国選抜高校テニス大会 実施要項

主催 (公財)日本テニス協会、(公財)全国高等学校体育連盟  
主管 全国選抜高校テニス大会実行委員会  
後援 スポーツ庁、福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会、九州テニス協会、  
福岡県高等学校体育連、NHK 福岡放送局、RKB ラジオ

スペシャルパートナー (特別協賛) アメアスポーツジャパン株式会社 

プラチナパートナー  BNP PARIBAS

運営協力 福岡県高等学校体育連盟テニス専門部

期 日 2021(令和3年)年 3月20日(土・祝)～26日(金) 7日間

◇団体戦 :3月21日(日)～25日(木) 博多の森テニス競技場、  
◇個人戦 :3月23日(火)～26日(金) 博多の森テニス競技場、春日公園テニスコート  
◇開会式 :3月20日(土・祝)、午後4時 博多の森テニス競技場 センターコート  
※雨天時は屋内コート

◇団体戦表彰式

3位表彰:3月24日(水) 団体戦準決勝終了後 博多の森テニス競技場 センターコート(予定)  
表彰式 :3月25日(木) 団体戦決勝終了後 博多の森テニス競技場 センターコート(予定)

◇個人戦表彰式

3位表彰:3月26日(金) 個人戦準決勝終了後 博多の森テニス競技場大会本部横(予定)  
表彰式 :3月26日(金) 男女各個人戦決勝終了後 博多の森テニス競技場センターコート(予定)

会 場 ◇団体戦、個人戦:博多の森テニス競技場「サンドフィル」(福岡市博多区東平尾公園1-1-1)  
個人戦(予選):福岡県営春日公園テニスコート「サンドフィル」(福岡県春日市原町3-1-4)

競技規定 JTA テニスルールブック2020に準ずる。試合時の服装は、全国高体連テニス専門部が定める「全国高等学校体育連盟テニス部主催・主管大会における服装規定」に従うこと。

競技方法 ①団体戦は男女とも7人から9人の登録で単3、複2 の対抗戦で行う。トーナメント方式。

※出場選手は単複を兼ねられない。

※試合はシングルスNo.1、ダブルスNo.1、シングルスNo.2、ダブルスNo.2、シングルスNo.3 の順に行う。

②団体戦は男女とも1、2回戦は1セットマッチ(6オール後7ポイントタイブレーク)、3回戦、準々決勝は8ゲームプロセット(8オール後7ポイントタイブレーク)、準決勝、決勝はベストオブ3タイブレークセット(各セット6ゲームオール後7ポイントタイブレーク)とする。

③個人戦男女とも予選及び本戦1～4回戦は8ゲームプロセット(8オール後7ポイントタイブレーク)とし、準決勝以降はベストオブ3タイブレークセット(各セット6ゲームオール後7ポイントタイブレーク)とする。

※天候等により試合方法を変更することもある。

引率・監督 ①引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。

また 同一校で男女各チームが出場する場合は、それぞれ異なる引率責任者に引率されなければならない。引率責任者は参加生徒の全ての行動について責任を負う。

②監督・コーチは校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、当該都道府県高体連会長に事前に届け出ること。

③監督・コーチが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

- 参加資格** ①各都道府県高等学校体育連盟に加盟する高等学校で、本大会の各地区大会で選出、各都道府県高等学校体育連盟テニス専門部より推薦され、学校長が出場を認めた者。(選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。それ以外の生徒については、別途定める規程に従い大会の参加を認める。)
- ②参加校の生徒は1、2年生で、平成14年4月2日以降に生まれた者。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
- ③参加する生徒は、あらかじめ健康診断を受けること。
- ④選手は各都道府県大会・地区大会に参加しなければならない。
- ⑤海外遠征(「全米オープンJr 予選WC」、「日韓中ジュニア交流競技会」)の出場権を得た選手は、当該大会及び以後の高等学校体育連盟が主催する大会に参加しなければならない。

**参加制限** 男女各48校

- 参加申込** ①参加希望校は全国選抜高校テニス大会の公式ホームページよりダウンロードしたエクセルファイルで参加申込書と、自校推薦書を作成し、1月12日(火)までに各都道府県高等学校体育連盟テニス専門部専門委員長へプリントアウト後捺印した本紙を提出。また、入力したエクセルデータをeメールにて全国選抜高校テニス大会実行委員会へ1月12日(火)までに提出のこと。

**【書類作成・提出の手順】**

1. 全国選抜高校テニス大会の公式ホームページ(<http://www.senbatsutennis.com>) にアクセスし、「大会概要」の中にある「競技規定」欄の「参加申込書のダウンロード」をクリックし、パソコンに申し込み用紙を保存。
2. 保存したエクセルファイルを開き、記入例を参考にしながら、もれなく入力。
3. 入力し終わったエクセルファイルは「名前を付けて保存」を選び、ファイル名の末尾に学校名を書きたして保存。
4. 保存した申込書、自校推薦書に間違いがないことを確認し、1部印刷し捺印後、指定日までに郵送。
5. 郵送した申込書、自校推薦書のエクセルデータをeメールに添付し、実行委員会事務局へ送信。

**【全国選抜テニス大会実行委員会事務局 e-mail アドレス jimukyoku@senbatsutennis.com】**

- ②各専門委員長は申込書、自校推薦書を確認の上、1月19日(火)までに各地区常任委員へ提出のこと。  
※申込用紙の学校長印、専門部長(専門委員長)印には必ず公印を使用のこと。それ以外は受け付けない。
- ③各地区常任委員は1月25日(月)までに事務局宛に捺印した申込書、自校推薦書の本紙を、日本旅行内事務局にそのコピーを提出のこと。

◇〒874-0903 大分県別府市野口原3088-91 大分県立別府翔青高等学校

全国選抜高校テニス大会実行委員会 事務局長 兵藤 直樹

《TEL 0977-22-3141 FAX 0977-22-3142》

◇〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル5階 株式会社日本旅行 九州法人営業部

全国選抜高校テニス大会実行委員会 事務局 担当:吉武、天野、三宅

《TEL 092-451-0633 FAX 092-451-0550 e-mail jimukyoku@senbatsutennis.com》

- ④申し込み後の変更は一切認めない。ただし、特別な事情により、出場登録の抹消や主将を変更する場合は前述した、全国選抜高校テニス大会実行委員会 事務局長と日本旅行内事務局の2箇所事前に届出を行うこと。

**参加料** 40,000円

※1月31日(日)の選考委員会で出場決定後、出場校へ送付する案内にある実行委員会の口座に2月26日(金)までに振り込むこと。

※大会が中止になった場合、一部経費を除いて返金する。

**使用球** ウイルソン「US OPEN エクストラ・デューティー」

**疾病・傷害** 競技中の傷害などについては主催者で応急処置を行うが、その後の責任は負わない。また健康保険証を持参すること。

**表彰** 男女優勝校に優勝旗および賞状、日本テニス協会の優勝旗及び賞状、文部科学大臣杯と賞状、古賀杯、NHK杯、メダルを、2・3位校に賞状、トロフィー、メダルを、開会式で第41回大会男女優勝校に代杯を授与する。

- 諸会議 ①選考委員会 1月31日(日)午後1時 博多の森テニス競技場  
②組み合わせ抽選会 3月20日(土・祝)開会式終了後 博多の森テニス競技場  
③全国委員会 3月20日(土・祝)午前9時 博多の森テニス競技場  
④監督連絡会 3月20日(土・祝)午後3時 博多の森テニス競技場

海外遠征 団体戦に出場した学校の登録No.1の選手を対象に、海外遠征(「全米オープンJr 予選WC」、「日韓中ジュニア交流競技会」)への出場権を賭けた個人戦(シングルストーナメント)を行う。

注意事項 【団体戦】

- ①オーダーについては、シングルスNo.1、シングルスNo.2、シングルスNo.3 の順は、登録順位順とする。また、ダブルスNo.1、ダブルスNo.2の順位は、ペアの登録順位の合計値が小さい方をダブルスNo.1とし、合計値が同数の場合は、登録順位最上位者の属するペアをダブルスNo.1とする。
- ②1ラウンド、2ラウンドは全てのポイントを行うことを原則とする。3ラウンド以降は勝敗決定後打ち切りとする。
- ③特別の事情により試合が消化できない場合は、試合方法・会場等を変更する場合がある。
- ④ベンチコーチは1人のみ認めるが、監督または登録選手に限る。スコアの表示はゲーム終了ごとに選手が行うものとする。  
◇ベンチコーチの試合中のコート移動については、当該試合、隣接コートでの試合の妨げにならなければ、ポイントとポイント間でもコート外に出ることができるものとする。ただし、新たにコート内に入るときは、「エンドチェンジ」の間のみとする。
- ⑤ウォームアップは3分以内とし、ただちに試合のできる服装で行うこと。
- ⑥体力消耗、けいれんなどによる中断は認めない。  
(ケガ等による中断はレフェリーの判断による)
- ⑦オフィシャル・トレーナーについて  
(今大会にはオフィシャル・トレーナーが常駐する)  
選手は試合中RU、SCU、CR、主審を通じてトレーナーを要請し、レフェリーが許可すれば次のエンド交代時、セットブ레이크の間にMTO をとってケガや病気の手当ができる。試合中に学校や個人のトレーナーによる治療は行えない。
- ⑧「セットブ레이크・ルール」を適用する。ただし、ファーストゲーム終了後に90秒の休憩を認め、ベンチコーチによるアドバイスを受けることができる。
- ⑨ユニホームの右胸に学校名のゼッケン掲示を、また見えやすい位置に登録番号の掲示を義務づける。(ゼッケンおよび登録番号は主催者側で準備し監督連絡会で配布する)
- ⑩3位までに入賞した学校は、表彰式を行うので、必ず参加すること。
- ⑪審判は高校生によるSCUで行う。  
ただし、17時以降に開始される試合に関してはセルフジャッジで行い、RUを置く。
- ⑫試合球は、指定されたボールを1試合2球使用する。ベストオブ3タイブレークセットでは1セット毎に2球ボールを交換する。
- ⑬オーダー表と違う選手が試合を行った場合、ゲームが始まった(1ゲーム目1ポイント目が終了した時点)以降にオーダー表と違う選手であると確認された時点でその選手の敗戦としその試合は終了とする。  
間違った選手が別の試合に出場予定だった場合は、その対戦も敗戦となる。  
対戦相手の選手がオーダー表と異なる場合、ベンチコーチはポイント間で審判に指摘することができる。  
審判はレフェリーに確認後、規則違反によりその試合の勝敗が決まったことをアナウンスする。
- ⑭本大会は感染症対策等により大会前・大会中に審判方式が変更になる場合がある。

## 【個人戦】

### ①選手の資格について

団体戦出場チームの登録No.1の選手を対象に行う。

### ②試合会場と審判方式について

ア 予選1・2回戦を春日公園テニスコートで行い、本戦1回戦から決勝戦までを博多の森テニス競技場で行う。

イ 春日公園テニスコートで行われる予選は、セルフジャッジで行い、RUを置く。

ウ 博多の森で行われる本戦はSCUで行う。

### ③選手受付について

指定された時間までに、選手本人が大会本部の個人戦選手受付係に出席を届ける。

荒天時も同様とする。また、各日の第1試合については、SAの15分前とする。

### ④試合進行について

ア コート内では、RU、SCU または審判の指示に従い、整列の上で挨拶する。

イ 試合前のウォームアップは5分間とし、エンド決定の後、試合時の服装で行う。

ウ 選手は、25秒ルール・90秒ルールを厳守すること。

### ⑤棄権及び失格について

ア 指定された時間に選手受付が終了していない場合。

イ 試合開始時に際し、オーダーオブプレーに記載、またはレフェリーが発表した試合開始時間から15分以内にプレーの用意ができていない場合はレフェリーの最終判断でノーショウとなる。

ウ レフェリーやRU、SCU または審判に従わない場合。

エ 体力消耗やけいれんによりプレーが続行できない場合。

オ その他、ルールに著しく違反した場合。

### ⑥試合の中断、コートや会場の変更について

特別の事情により試合が消化できない場合は、試合方法・会場等を変更する場合がある。

### ⑦その他

ア 試合球は、指定されたボールを1試合2球使用する。

ベストオブ3タイブレークセットでは1セット毎に2球ボールを交換する。

イ 「セットブレーク・ルール」を適用する。

ウ オフィシャルトレーナーが常駐する。選手は試合中RU、SCU、CR、主審を通じてトレーナーを要請し、レフェリーが許可すれば次のエンド交代時、セットブレークの間にMTOをとってケガや病気の手当ができる。試合中に学校や個人のトレーナーによる治療は行えない。

エ ユニホームの右胸に学校名の掲示を義務づける。(ゼッケンは主催者側で準備をする)

オ 準決勝が終了した後、3位に入賞した選手を対象として行い、男女決勝がそれぞれ終了した後、2位までに入賞した選手を対象として行う。

カ 個人戦と団体戦が同一会場のため、試合は団体戦が優先される。個人戦の試合進行に変更が生じた場合、大会会場オフィシャルボード、全国選抜高校テニス大会HP個人戦専用サイトおよびラインワークス(監督または引率責任者)で連絡する。

### ⑧本大会は感染症対策等により大会前・大会中に審判方式が変更になる場合がある。

## セルフジャッジ 5 原則

- 1.判定が難しい場合は「グッド」(相手に有利に)とジャッジコールする。
- 2.「アウト」または「フォールト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたときに限る
- 3.サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンスすること
- 4.ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに行うこと
- 5.コートの外の人(ベンチコーチも)は、セルフジャッジへの口出しはコード違反とする

## SCU 方式について

- ・プレーヤーがラインの判定をセルフジャッジし、SCU がライン以外の判定を行う。
- ・SCU はプレーヤーのライン判定が明らかに間違っていると判断した場合は、直ちにオーバールールし、次の通りに処理する。ただし、プレーヤーがアペールした後に、オーバールールすることはできない。
  - 1) プレーヤーの「アウト」「フォールト」のコールを SCU が「グッド」とオーバールールした場合、そのプレーヤー・チームの失点となる
  - 2) ネットに触れた後ネットを超えてバウンドしたサービスを、レシーバーが「フォールト」とコールし、SCU が「グッド」とオーバールールした場合は(サービスの)レットとなる
  - 3) プレーヤーの「グッド」の判定を、SCU が「フォールト」または「アウト」とオーバールールした場合は、SCU のその判定が成立する
  - 4) SCU がすべき判定を誤って「レット」「ネット」「タッチ」「ノットアップ」などとコールをした場合は、以下の通り処理される
    - a.そのコールによってプレーが停止された場合は、コールをしたプレーヤーの失点。
    - b.そのコールにかかわらず、プレーが続きポイントが終了した場合、ポイントが成立する
    - c.そのコールに両プレーヤーが合意している場合、「レット」「ネット」はやり直し、「タッチ」「ノットアップ」はポイントが成立する

## その他

- ①主催者において団体保険(傷害保険)に加入する。
- ②大会参加に際して提供される個人情報は全国選抜高校テニス大会の活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。主催者及び主催者が許可した団体、企業が写真や動画などを撮影する場合がある。これについては、2005年4月18日に全国高等学校体育連盟から、各専門部に通達された「個人情報保護法及び肖像権に関する取り扱いについて」という通知に則る。
- ③新型コロナウイルス感染症への対策や運営方針は、情勢に合わせて変更し大会HP、大会会場オフィシャルボード、全国選抜高校テニス大会HP個人戦専用サイトおよびラインワークス(監督または引率責任者)で逐次発表するので定期的な確認を心がけ、選手・保護者とも共有すること。

2020.11.27 改訂

2021.2.6 改訂

2021.2.28 改訂